

色 COLORING

美しいまちなみ景観に向けての色彩作法

当地区では、質の高い住景観を育てるために、地区を主に彩る住宅外装の色彩作法をとりまとめています。
住宅の新築や改築の際に、色彩選定の参考としてご活用ください。

カラーコンセプト

- 豊かなグラウンドカラーと調和した“やわらぎ”の色彩
- まちなみの“秩序や品位”が感じられる色彩
- 緑の回廊がいきる“明るく健康的”な色彩

樹木や田園の四季の彩り、日本海に沈む夕陽、用水などのうつろう色彩や、緑に馴染む集落の味わいのある色彩が展開し、この美しいグラウンドカラーと調和した“やわらぎ”のある色彩景観を形成します。

周辺と調和した主要幹線道路からの眺望や、建築物の連続性や素材の質感等が感じられる中景、近景に配慮し、“秩序や品位”のある色彩景観を形成します。

地区内の公園や、緑道と用水や幹線道路沿道をつなぐ緑の軸を、緑の回廊として心地よく回遊できるような“明るく健康的”な色彩の演出を図ります。

色彩の考え方とカラーサンプル

(注1,2) 外壁の明度、彩度は各色相ごとに異なりますので、右表の外壁のカラーフレームを参照して下さい。

部位	色彩の考え方	色彩範囲	カラーサンプル
屋根	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の緑がはえる低彩度、低明度の黒やダークグレー、ダークブラウン等とします。 ダークグレイッシュトーンやグレイッシュトーンを連続させ、住宅全体の秩序や質を高めます。 	色相：7.5R(赤)～Y(黄) N(無彩色) 明度：2～4 彩度：2以下	
外壁 ベーシックカラー アソートカラー	<ul style="list-style-type: none"> 基調色は赤～黄系の低彩度、中明度のライトグレイッシュトーンを積極的に使用します。 アソートカラーを使用する場合は、ベーシックカラーと同一色相又は類似色相とし、建築物に穏やかな変化をつけます。 	色相：7.5R(赤)～5PB(青紫) N(無彩色) 明度：4～9 / N 3～9 (注1) 彩度：2～4以下 (注2)	
その他の部位 アクセントカラー	<ul style="list-style-type: none"> 窓枠や玄関扉等の小面積の部位は、基調色との明度やトーンの対比を図り、建築物の魅力付けを図ります。鮮やかな色彩を使用する場合は、極めて小さな部位のみとします。 素材色をいかす等、質感に変化をもたせます。 	色相：7.5R(赤)～5PB(青紫) N(無彩色) 明度：4～9 / N 3～9 (注1) 彩度：2～4以下 (注2)	

色彩決定の手順と配色の考え方

●色彩決定の手順

STEP 1 ベーシックカラー …①

・大面積を占める外壁や屋根の色を決めます。

STEP 2 アソートカラー …②

・ベーシックカラーだけでは単調な景観になりやすい時、ベーシックカラーより小さい面積に補助色として使用します。ベーシックカラーと同一色相、類似色相とし建物全体に穏やかな変化をつけましょう。

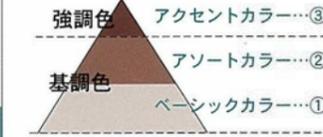
STEP 3 アクセントカラー …③

・玄関ドアや手摺、窓枠の小面積に使い、建物の魅力付けを図ります。
・素材色や、基調色との明度対比やトーン対比をいかにしましょう。

STEP 4 その他 …④

・庭木や草花等の自然のアクセントカラーを積極的に利用しましょう。
・舗装、塀、フェンス等の外構部も、建物との調和に配慮しましょう。

●カラーシステム



●主な部位と配色



●望ましいまちなみの配色例

- ・隣り合う住宅の基調色は、同一色相や類似色相による配色を基本として展開しましょう。
- ・G～PBの色相を使用する場合は、周辺の基調色と同一トーンによる調和に心がけましょう。

●類似色相による配色例 (色相：YR～Y)



●避けたい色彩や配色例

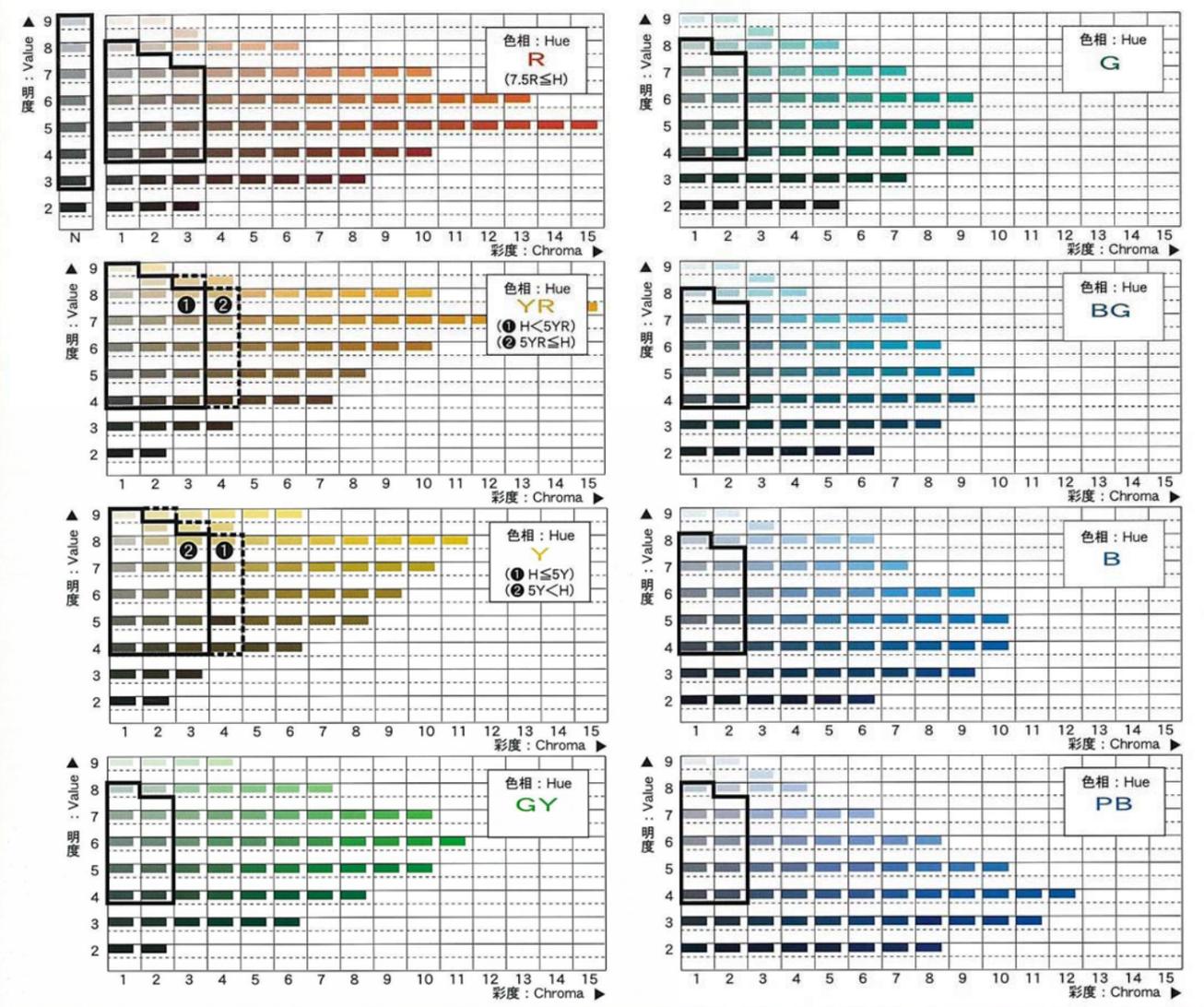
- ・以下に示すような目立つ色彩や配色は、周辺から突出するので避けましょう。



松任北安田南部地区

外壁のカラーフレーム

(注3)・色彩範囲は色相別に太枠又は点線で示しています。
・素材色は以下の色彩範囲には含まれていません。
・R, YR, Yの色相は数値によって明度、彩度の範囲が異なります。
・カラーフレーム内の色見本は実際の色とは若干異なります。



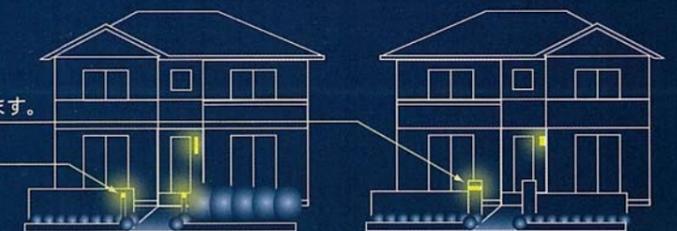
夜間の安全と安心のための照明計画

明 LIGHTING

夜間の安全のために街灯を適切に配置します。
各戸では、周辺環境との調和を考えたデザインのポーチ灯を設置しましょう。

[門柱灯] 表札やインターホンを効果的にライトアップします。

[ポーチ灯] 地区内や各戸の安全性、防犯性を高めます。



※北安田南部地区地区計画における地区整備計画「建築物の形態又は意匠の制限」において、低彩度・中明度としている具体的なマンセル値はこの色彩作法によってください。